

ここが大好き



【学校教育目標】
夢にむかって 今 キラリ
- なかよく・かしこく・すこやかに -
令和6年4月17日
大仙市立南外小学校

てくとく運動スタート

1年生もがんばっています

本校の特色の一つである「てくとく運動」がスタートしました。班によっては新しい登校班、新しい並び方となり、特に先頭を歩く子どもには、緊張感からか、引き締まった表情が見られました。



この日（4月10日）は新1年生も加わり、班長も副班長も歩くペースにはかなり気を遣っている様子でした。それでも、1年生は心配なく、班のペースに合わせてしっかりと歩を進めていました。春の交通安全運動期間中で、街頭指導に立つ方々からの励ましもあり、地域に見守られながらの運動スタートとなりました。

この「てくとく運動」は雪の降る11月末まで続けられますが、実施にあたっては民生児童委員さんや老人クラブの会員の方々等、たくさんのご協力をいただきます。地域の方々への感謝の思いをもちながら、事故のない安全な登下校を心がけたいと思います。



何でも食べて「すこやかに」

給食のお味は？

入学以来、初めての経験を積み重ねている1年生です。15日（月）は給食活動が始まりました。給食の流れについて図で説明を受けた後、身支度や手洗いを済ませ、待望の給食を口にしました。子どもたちからは「おいしい〜」という声が聞かれ、完食できた子どももいました。給食の準備や片付けは、子どもたちができそうな作業からはじめ、徐々に子どもたちだけで進められるよう指導していきます。毎日続く給食ですので、楽しい時間にしてほしいですね。



コミュニティ・スクール始まる！

第1回 学校運営協議会

コミュニティ・スクールは、「地域とともにある学校」です。子どもたちの未来の創造に向けて、「保護者や地域の皆さんが育てたい子ども像」や「目指すべき教育のビジョン」を共有し、保護者・地域住民・学校が一体となって、目標の実現に向けて協働する仕組みが整っている学校のことをコミュニティ・スクールと呼びます。コミュニティ・スクールには、保護者や地域住民、教職員が委員となる「学校運営協議会」が設置されます。そこでは、学校運営の基本的な方針を承認したり、教育活動について意見を出し合ったりします。



今年度、南外地域は大仙市教育委員会の指定を受け、学校運営協議会が設置されることとなりました。16日（火）に、その第1回の会議を行い、南外小中の学校経営方針や教育目標の実現に向けた取組が話し合われ、承認していただきました。本校では、月末のPTAの際にその内容について触れたいと思っています。

協議会では、子どもたちに、ふるさと南外をさらに好きになるために、貢献したいと思ってもらうために、学校と地域の課題を共有し、できることから「協働して」取り組むこととなります。今後、保護者の皆様にも、会議等へご協力をいただくことがあるかと思えます。ぜひとも皆さんで、子どもたちの成長に必要なことを考え、実際の活動につなげていきましょう。



重要！

先日、子どもたちの個人情報の扱いについて確認をいたしました。「ホームページ」「新聞」「テレビ」への、氏名や画像、映像の掲載についてでした。

学校では、上記に加えて「学校報」への氏名や顔写真の掲載についても確認を取りたいと思います。お手数をおかけしますが、「学校報にお子様の氏名や顔写真等の画像を掲載してほしくない」場合は、どうか連絡帳でお知らせくださるようお願いいたします。